

2021 年度

事業計画書

収支予算書

(一社) 日本クレー射撃協会

* 2020 年度第 7 回理事会 (2021 年 3 月 24 日) 承認

2021 年度定時社員総会 (2021 年 6 月 30 日) 報告

2021年度事業計画書

自：2021年4月1日

至：2022年3月31日

【事業方針】

本年度は、延期された2020東京五輪の開催年にあたり、ホストNFとしての使命・役割を果たすため、大会運営に鋭意協力し、これを成功裡に導きたい。また、成績面においては、日本オリンピック委員会（JOC）事業を通じて参加選手の調整を図り、強化戦略プランに掲げた目標達成に向けて傾注したい。

また、2022年度は延期されたワールドマスターズゲームズ関西2021が開催されるため、実行委員会との連携を深め、各分野の点検・確認作業を行い、本大会に向けた準備を進める。

国内においては、昨年度に引き続きブロック別本部公式大会（計4回）を予定しており、同大会の実施を通じて、競技会開催の趣旨徹底、大会運営ノウハウの蓄積、各ブロック・各県協会の人材育成を更に促進する。

加えて、本年度は第76回三重国体の実施にあたり、前回大会を上回る有意義な大会となるよう努めると共に、全日本選手権大会やグランド・マスター大会、ビギナーズ・マッチ大会を当年度も継続し、主要大会の充実を図っていきたい。

本年度は延期された日本スポーツ協会（JSPO）が進める第4期国体実施競技選定が行われる予定であり、これまでに検討・実施してきた施策・計画を総点検し、更には、上部団体が中心となって指導するガバナンス・コード遵守に向けた取組みを盛り込んだ「基本計画」を補完し、短・中・長期的プランに則った協会運営を目指すことで、定款に明記されたクレール射撃競技の普及・振興と競技力向上に寄与していきたい。

事業の詳細については後述の通り。

I. 事業内容

本会定款第5条に記載された7項目に基づき、各項目について記載の諸事業を実施する。

(1) クレー射撃の普及、及び指導

1. 広報事業（機関誌・ホームページ・SNSの活用、その他各種取材への対応）

◆担当：総務委員会

(1) 機関誌「ザ・シューターズ」発行

JSC助成事業として実施し、年間5回発行予定。掲載記事の更なる充実を図っていく。

(2) ホームページ運営

利用者の利便性向上を目的として、機関誌同様、従来よりも充実した情報発信に傾注。

(3) SNS活用

所属会員が協会からの発信情報を得やすいよう、利便性の向上に努める。

2. 本会加盟部会・加盟団体への助成（学連・RT・芸文・パラ）

◆担当：総務委員会、強化委員会

(1) 日本学生クレー射撃連盟、ランニング・ターゲット部会、芸能文化人ガンクラブ、パラ・クレー部会の各部会へ助成金を交付する。

(2) 昨年度に引き続き、組織基盤が脆弱な沖縄県クレー射撃協会について、理事会承認を経て同協会の助成を行う。

(3) 学生連盟の再構築を行ない、学生会員の更なる増強に取り組む。

(4) 各加盟部会に関する権利・義務を明確にすると共に、団体目的を含めた条件整理を行う。

3. 各種推薦業務の実施

◆担当：総務委員会

例年同様、ライフル銃所持推薦、散弾銃未成年所持推薦、技能講習免除推薦などの業務を実施。

4. 国民体育大会

◆担当：競技委員会、審査委員会

(1) 第76回三重国体クレール射撃競技（伊賀市）への参画。

◇会 期：（練 習）2021年9月26日（日）～29日（水）

（競 技）2021年9月30日（木）～10月3日（日）

◇会 場：三重県上野射撃場

(2) 後催国体の開催準備

5. シミュレーター・クレールの展開

◆担当：総務委員会

一般者へのPR活動に資するため、各種スポーツ・イベントなど利用希望のある地方行政や地方協会等へ貸与を行なう。

また、神奈川県立伊勢原射撃場に続く第2の常時設置射撃場を検討確保する。

6. ドーピング検査事業の実施（*JSC事業）

◆担当：医科学室

(1) 日本アンチドーピング機構（JADA）並びに日本スポーツフェアネス推進機構（J-フェアネス）と連携し、全日本選手権大会においてドーピング検査事業を行い、参加選手や協会関係者のアンチドーピング意識の啓蒙を図る。

(2) 公認スポーツ指導員講習会や強化合宿時の座学において、アンチドーピングに関する講義を行い、アンチドーピングに関する正しい知識・認識の習得に資することとする。

7. 基本計画の補完

◆担当：総務委員会

将来の目指すべき団体像を掲げ、定款に基づく団体目的を達成するための短・中・長期プランを盛り込んだ『基本構想プラン』が2020年9月24日開催の2020年度第4回理事会において承認された。

同プランにおいて、JSPOが実施する第4期国体実施競技選定に向けた各項目の十分な対応策を網羅すると共に、昨年度より実施された競技団体ガバナンス・コードに準

拠した基準を明示する補完作業を加え、2021年度内に『基本計画』へ名称変更し、理事会の承認を経てこれを公表する。

8. 都道府県協会ランク付け査定

◆担当：総務委員会

競技団体ガバナンス・コードの運用に伴い、国や上部団体（スポーツ庁・JSPO・JOC・JPSC・JSC）で構成される円卓会議が推進するスポーツ・インテグリティの体制整備に対応するため、47都道府県協会のコンプライアンス（法令等遵守）とガバナンス（団体自治）、協会運営に対する貢献度の認識向上をボトムアップする必要があることから、昨年度より47都道府県協会を対象とした評価査定基準の運用を始めた。

今年度は、更に掘り下げた評価査定基準へ改定し、スポーツ・インテグリティの確保に努める。

*JPSC：日本パラリンピック委員会、JSC：日本スポーツ振興センター

9. 射撃教室

◆競技委員会、審査委員会

射撃教本を47都道府県協会へ配布し、各地方協会における射撃教室の実施を推進する。

(2) クレー射撃の全日本選手権大会及びその他の競技会の開催

1. 公式大会開催事業（ブロック別本部公式大会、本部公式大会、全日本選手権大会、地方公式大会、ランニング・ターゲット公式大会等の開催）

◆担当：競技委員会、審査委員会、総務委員会

☆ブロック別本部公式大会①（東海／北信越／近畿）

2021年05月08日（土）～09日（日）：愛知県総合射撃場

☆ブロック別本部公式大会②（中国／四国／九州）

2021年05月29日（土）～30日（日）：岡山県クレー射撃場

☆ブロック別本部公式大会③（関東）

2021年06月12日（土）～13日（日）：ニッコー栃木総合射撃場

☆本部公式大会

2021年07月03日（土）～04日（日）：神奈川県立伊勢原射撃場

☆JOC ジュニアカップ大会

2021年08月21日(土)～22日(日)：神奈川県立伊勢原射撃場

☆ブロック別本部公式大会④(北海道/東北)

2021年09月11日(土)～12日(日)：二本松市総合射撃場

☆全日本選手権大会(女子含む)・渡辺和三メモリアル

2021年10月21日(木)～24日(日)：神奈川県立伊勢原射撃場

☆第3回ビギナーズ・マッチ及び第4回グランド・マスター大会

2021年11月05日(金)～07日(日)：神奈川県立伊勢原射撃場

☆その他 地方公式大会：217大会開催、RT大会：6大会開催

(*RT：ランニング・ターゲット)

2. 2020 東京五輪大会及びテストイベント

◆担当：競技委員会、審査委員会

延期となった表記大会が予定されており、ホストNFとして本大会・テストイベントが成功裡に終了するよう傾注する。

☆テストイベント

会期・会場：2021年5月16日(日)～20日(木) 朝霞射撃場

☆東京五輪(クレール射撃競技)

会期・会場：2021年07月24日(土)～08月02日(月) 朝霞射撃場

3. ワールドマスターズゲームズ関西 2021 大会

◆担当：競技委員会

表記大会は1年程度延期となり、2022年5月開催となった。

理事会の承認を経て当協会が主催者に連なることになり、兵庫県実行委員会や主管団体、協力団体と連携し、表記大会が成功裡に終了するよう傾注する。

☆会期・会場：2022年5月15日(日)～22日(日) 岡山県クレール射撃場

4. ランキングシステム

◆競技委員会

従来のランキング制度を改正し、ISSFランキングを模範とした全日本ランキングへ移

行するため、その制度設計を行い。2022年度より新ランキングシステムへ移行する。

(3) クレー射撃に関する指導者及び審判員の養成並びにその資格の認定

1. ブロック講習会開催による審判員等の養成

◆担当：審査委員会

各ブロックにおける審判員講習会を実施し、1級審判員、2級審判員、公認射撃場指導員の養成を行う。

2. 審判員制度の改正

◆担当：競技委員会、審査委員会

地方公式大会へのファイナル戦導入や、スポーティング・クレー (COMPAK) の日本導入検討を進めるにあたり、今後の当協会の公式大会が ISSF ルール、JCSA ルール、MASTER ルール、COMPAK ルールと混在することになるため、従来の審判員制度について全面的な見直しを図る。特に、ISSF 有資格審判員と国内審判員のステップアップを基本とした育成計画を検討し、2021年度内に制度化を図り 2022年度より運用とする。

*ISSF：国際射撃スポーツ連盟

3. 国際審判員の養成

◆担当：競技委員会、審査委員会

来る 2020 年東京五輪に備え、国際審判員ライセンス取得者を国際競技会へ派遣し、審査団・審判員の養成を促進すると共に、審判員技術向上と国際ルールの解釈を深めるために、昨年度に引き続き、ISSF 公認国際審判員養成講習会を実施する。

*開催日・場所については ISSF と調整中。

4. 公認スポーツ指導者養成講習会

◆担当：強化委員会

JSPO 公認による標記指導者養成講習会を実施し、地方協会における指導者の養成に努める。なお、当協会はコーチ 1 のみしか認定を受けていないため、コーチ 3・4 のカリキュラムを 2021 年度内に作成し、JSPO へ認定申請を行う。

☆会 期：＊調整中（11～12月頃で検討）

☆会 場：神奈川県立伊勢原射撃場

(4) クレー射撃に施設・用具等及び段級位の検定及び認定

1. 装弾、クレー標的、射撃場、放出機、スコアボードの検定・公認

◆担当：審査委員会

検定委員会規定・基準に則り、各種の検定会や諸手続きを行う。

また、従来の装弾・クレー標的に関する公認検定基準・制度の全面的見直しを前年度より行っており、詳細について関係団体と調整中である。2021年度中に関係団体との調整を終え、前述基準・制度の改訂を行う。

2. 関連団体への指導や要望、情報交換

◆担当：総務委員会、審査委員会

業界関係団体との各種懇談会等を利用し、統括団体としての指導や要望、情報や意見の交換をそれぞれ行う。

3. 段級位審査事業（段級位審査会の実施）

◆担当：審査委員会

2018年度4月より実施しているJCSAルール、ランニング・ターゲット段級位に関する詳細も現行規定に明記されていないため、段級位審査規定の全面的改正を行う。

4. 公認射撃場検定基準に基づく射撃場ランク付け

◆担当：審査委員会

改訂された公認射撃場検定基準に基づき、現行公認射撃場の評価判定を行う。

(5) クレー射撃の競技力向上に関する事業

1. JOC事業・JSC事業の実施

◆担当：強化委員会

JOCの選手強化NF事業やJSC助成事業として、次の事業を実施する。

☆JOC 事業

- ◇選手強化 NF 事業：国内合宿、チーム派遣
- ◇コーチ強化事業：海外コーチ設置
- ◇次世代アスリート育成強化事業：国内合宿、チーム派遣

☆タレント発掘事業（JSC）

- ◇国内強化合宿事業（学生育成）

2. スポーツ庁指定 競技別強化拠点

◆担当：強化委員会

スポーツ庁より指定された競技別強化拠点（神奈川県立伊勢原射撃場）を有効利用し、昨年度に引き続き、クレー射撃の科学的分析を行い、日本選手の競技力向上・技術分析に資する。

(7) クレー射撃の普及・発展に資するための補完事業として事業運営上必要な物品の販売

◆担当：総務委員会

協会グッズの作成・販売を行い、クレー射撃競技の普及・振興に資すると共に、財源確保に努める。

(8) その他、目的を達成するために必要な事業

1. 後援企業会の設置等（マーケティング事業）

◆担当：総務委員会

財源確保に努めるため、2020年度末に理事会で承認された後援企業会規定に従い、企業等へのアプローチを行う。

2. ガバナンス・コード

◆担当：総務委員会

2021年2月26日、JSPO・JOCへガバナンスコード13項目に関する当協会の対応方針を提出した。今後、対応方針に従い諸手続きを進めていく。

★2021 年度：令和 3 年度

- ◇基本計画の策定
 - ◇財務計画の見直し（2020 年度決算後）
 - ◇アスリート室の設置
 - ◇理事再任回数上限（5 期 10 年）の設置：定款の施行についての細則改正
 - ◇社員総会運営規則
 - ◇職務権限規程
 - ◇理事会運営規則
 - ◇情報公開規程：2020 年度第 7 回理事会承認
 - ◇危機管理マニュアル
 - ◇コンプライアンス室設置
 - ◇コンプライアンス啓発（理事会：研修会）
 - ◇利益相反ポリシー
 - ◇通報相談窓口の運用
 - ◇倫理規定の改正（スポーツ仲裁機構への異議申立て可を迫入）
 - ◇各ブロック代表者対象の研修会実施
 - ◇外部理事割合：2022 年度 5 名（25%）目標
 - ◇女性理事割合：2022 年度 3 名（15%）目標
 - 2024 年度 4 名（20%）目標
- } 2020 年度第 7 回理事会承認

★2022 年度：令和 4 年度（*役員改選年）

- ◇アスリート室室長へ理事枠
- ◇役員選考委員会の構成委員改正（有識者を追加）
- ◇基本財産管理規定
- ◇財産管理運用規程
- ◇スポンサーシップ規程
- ◇商品化等の付随的な事業を実施するための NF の権利に関する規程
- ◇選手選考規程
- ◇審判員選考規程
- ◇コンプライアンス啓発（総会：研修会）
- ◇JSPO 公認コーチカリキュラムへコンプライアンス教育を導入

◇ブロック審判員講習会カリキュラムへコンプライアンス教育を導入

★2023年度：令和5年度

※適合性審査

3. JSPO、JOC、JADA、J-フェアネスとの連携

◆担当：総務委員会、強化委員会

上部団体等主催の各種研修会や諸会議へ参加し、情報や意見交換に努める。

4. ISSF、アジア射撃連合、アジアクレイ射撃連盟との連携

◆担当：総務委員会（渉外部門）

ISSF 等の上部団体主催の各種研修会や諸会議へ参加し、情報や意見交換に努めると共に、2020年東京五輪に向けた諸準備を促進し、大会成功裡に向けこれに協力する。

また、FITASC 本部や幹部との連携を密にし、COMPAK 日本導入に向けて警察庁との折衝を継続する。

5. スポーツ庁、内閣府からの指導

◆担当：総務委員会

関係省庁主催の各種研修会や諸会議に出席し、情報や意見交換に努めると共に、スポーツ庁や内閣府の指導に基づく諸手続を進める。

6. 個人や団体の資格審査

◆担当：総務委員会（資格審査部門）

定款や細則、入会・退会規定に基づく資格審査業務を行うと共に、名誉役員の諸手続きを円滑に進める。

7. 会計・総務・庶務

◆担当：総務委員会

各委員会の統括、加盟地方協会・部会への連絡業務、会計・事務局の管理等を例年通り実施する。

また、専門委員会活動の活発化と（本部－ブロッカー－地方協会）間の意思疎通や

連携強化を図る。

8. コンプライアンス・インテグリティ

◆担当：総務委員会

ガバナンスコードに基づくコンプライアンス啓発活動を実施すると共に、上部団体の指導に基づき当協会関係者へのインテグリティ意識を啓蒙する。

9. 奨励金事業

◆担当：競技委員会

褒賞金規定や奨励金規定に則り、優秀選手・チームへそれぞれ奨励金を配布する。

10. 各種表彰

◆担当：総務委員会

表彰規定に基づき、本部・地方協会関係者を推薦・表彰すると共に、国・都道府県行政が表彰するスポーツ関係表彰推薦に積極的に取り組む。

以 上

***2020年度第7回理事会承認（2021年3月24日）**

2021年度収支予算 総合

| 区分 | 事業・内容 | 収入 | 支出 | 収支差額 | 備考 |
|------------|-----------------|-------------|-------------|---------------------|-------------------------------------|
| 競技 | 本部公式関係(国体含む) | 28,120,000 | 33,120,000 | -5,000,000 | |
| | 公認料他 | 11,000,000 | 650,000 | 10,350,000 | 220大会試算 |
| | 奨励金・登録料 | 17,100,000 | 500,000 | 16,600,000 | 220大会試算 |
| | 共有経費(委員会費含む) | 0 | 210,000 | -210,000 | |
| | 計(A) | 56,220,000 | 34,480,000 | 21,740,000 | |
| 審査 | 段級位 | 700,000 | 44,000 | 656,000 | |
| | 審判員(継続・新規) | 1,075,000 | 140,000 | 935,000 | |
| | JSSF・Dコーチ更新 | | | 0 | *要検討 |
| | JSSF・レフェリー講習会 | 2,800,000 | 3,000,000 | -200,000 | JOC補助事業 |
| | JSPO公認コーチ講習会 | 600,000 | 340,000 | 260,000 | |
| | 検定・装弾 | 12,250,000 | 50,000 | 12,200,000 | 工業会+非傘下3社(うち200万円装弾券) |
| | 検定・クレー標的 | 5,100,000 | 50,000 | 5,050,000 | 組合+非傘下3社 |
| 検定・射撃場等 | 800,000 | 40,000 | 760,000 | | |
| | 計(B) | 23,325,000 | 3,664,000 | 19,661,000 | |
| 総務 | 広報事業① | 1,100,000 | 2,670,000 | -1,570,000 | 220大会試算/HP・ネーミング・デザイン他 |
| | 広報事業② | | 2,180,000 | -2,180,000 | 写真パネル |
| | シューターズ(補助金) | 8,801,000 | 11,002,000 | -776,000 | JSC補助事業 |
| | シューターズ(広告掲載) | 1,425,000 | | | |
| | ドーピング検査 | 126,000 | 140,000 | -14,000 | JSC補助事業 |
| | 寄付金・分担金 | 2,000,000 | | 2,000,000 | 後援企業会 |
| | 計(C) | 13,452,000 | 15,992,000 | -2,540,000 | |
| 会費等 | 基本財産利息 | 2,000 | | 2,000 | |
| | 受取入会金 | 350,000 | | 350,000 | 新規会員目標10%200名(学生50・一般150) |
| | 正会員費 | 4,700,000 | | 4,700,000 | @100,000円×47都道府県 |
| | 普通会員年会費 | 29,047,000 | | 29,047,000 | 継続会員目標95%+新規会員200名 |
| | 計(D) | 34,099,000 | 0 | 34,099,000 | |
| 管理費 | 職員給与 | | 25,813,000 | -25,813,000 | |
| | 職員賞与 | | 3,880,000 | -3,880,000 | |
| | 退職給付費用 | | 1,500,000 | -1,500,000 | |
| | 福利厚生費(社会保険・ドック) | | 4,590,000 | -4,590,000 | |
| | 旅費交通費・通勤定期 | | 2,038,000 | -2,038,000 | |
| | 計 | 0 | 37,821,000 | -37,821,000 | |
| 事務局① | 賃貸料・スクエア | | 6,540,000 | -6,540,000 | 電気代・会議室料含む |
| | 賃貸料・コピー機・PC | | 2,160,000 | -2,160,000 | |
| | 賃貸料・寺田倉庫 | | 288,000 | -288,000 | 前年度の半額計上 |
| | その他 | | 0 | 0 | |
| | | 計 | 0 | 8,988,000 | -8,988,000 |
| | 小計(E) | 0 | 46,809,000 | -46,809,000 | |
| 管理費 | 通信運搬費 | | 2,568,000 | -2,568,000 | 郵便・電話・宅配便 |
| | 減価償却費 | | 1,500,000 | -1,500,000 | シミュレーター・保管庫・貯蔵庫他 |
| | 事務消耗品費 | | 1,620,000 | -1,620,000 | |
| | 印刷製本費 | | 180,000 | -180,000 | |
| | 計(F) | 0 | 5,868,000 | -5,868,000 | |
| その他 事業費 | 会議費 | | 3,750,000 | -3,750,000 | 理事会:@500,000円×6回 総会:@750,000円×1回 |
| | 監査報酬費 | | 1,725,000 | -1,725,000 | 公認会計士・税理士 |
| | 支払手数料 | | 852,000 | -852,000 | 振込手数料 |
| | 雑費・保険料 | | 161,000 | -161,000 | スクエア保険料 |
| | 雑費・燃料費 | | 360,000 | -360,000 | |
| | 雑費・消耗品 | | 240,000 | -240,000 | |
| | 雑費・その他 | | 100,000 | -100,000 | 予備費 |
| | 弁護士顧問料 | | 1,056,000 | -1,056,000 | 弁護士4名 |
| | 総務事業費 | | 100,000 | -100,000 | |
| | 物品販売(ルールブック含む) | 3,000,000 | 2,000,000 | 1,000,000 | *利益100万円 |
| | 部会助成金 | | 1,500,000 | -1,500,000 | |
| | 会員費 | | 1,502,000 | -1,502,000 | |
| | 交際費 | | 2,000,000 | -2,000,000 | 慶弔費含む |
| | 租税公課 | | 1,340,000 | -1,340,000 | |
| | 支払利息 | | 140,000 | -140,000 | 借入金利息 |
| JSPO交付金収入 | 800,000 | | 800,000 | 公認コーチ交付金:1名毎10,000円 | |
| 手数料収入 | 450,000 | | 450,000 | 推薦業務 | |
| NTC人件費 | | | 0 | *要確認(スガ庁からの収入) | |
| 給付金収入 | | | 0 | *要確認(家賃・人件費) | |
| | 計(G) | 4,250,000 | 16,826,000 | -12,576,000 | |
| 強化 | JOC交付金 | 8,200,000 | | 8,200,000 | 前年度実績 |
| | 民間補助金 | 2,000,000 | | 2,000,000 | ミズノ財団・JALネクスト |
| | 強化事業費(その他) | | 500,000 | -500,000 | |
| | JOC事業 | 81,000,000 | 90,000,000 | -9,000,000 | JOC補助事業 協会負担:9百万円(1/10) |
| | JSC事業:タレント発掘 | 28,000,000 | 35,000,000 | -7,000,000 | JSC補助事業 協会負担:7百万円(1/5) |
| | 計(H) | 119,200,000 | 125,500,000 | -6,300,000 | |
| | 合計(A~H) | 250,546,000 | 249,139,000 | 1,407,000 | 予備費:1,407,000円 |

*2020年度第7回理事会承認(2021年3月24日)

《 予算内訳 》

【 競 技 】

| 収 入 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|----------------|------------|------------|-----------------|
| 1 本部公式関係 | 28,120,000 | 7,336,000 | ブロック別本部：赤字分のみ計上 |
| 国体関係（フェスティバル） | | 1,880,000 | |
| 2 公認料他 | 11,000,000 | 9,880,000 | |
| 3 奨励金・登録料 | 17,100,000 | 14,500,000 | |
| 4 共有経費（委員会費含む） | 0 | 0 | |
| 5 その他 | 0 | 2,000,000 | |
| 合 計 | 56,220,000 | 35,596,000 | |

| 支 出 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|----------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 1 本部公式関係 | 33,120,000 | 10,500,000 | |
| 国体関係（フェスティバル） | | 6,394,000 | |
| 2 公認料他 | 650,000 | 650,000 | |
| 3 奨励金・登録料 | 500,000 | 500,000 | |
| 4 共有経費（委員会費含む） | 210,000 | 1,000,000 | |
| 5 その他 | 0 | 700,000 | 五輪・WMG・ポスター |
| 合 計 | 34,480,000 | 19,744,000 | |
| 収支差額 | 21,740,000 | 15,852,000 | 5,888,000 |

【 審 査 】

| 収 入 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|------------|------------|------------|------------|
| 1 検定：装弾 | 12,250,000 | 7,000,000 | 装弾券200万円追入 |
| 検定：クレ－標的 | 5,100,000 | 3,600,000 | |
| 検定：射撃場など | 800,000 | 805,000 | |
| 2 段級位 一般 | 700,000 | 700,000 | |
| 段級位 名誉段位 | 0 | 2,000,000 | |
| 3 審査：更新・新規 | 1,075,000 | 1,387,000 | |
| 審査：JSPO指導員 | 600,000 | 608,000 | |
| 審査：ISSF講習会 | 2,800,000 | 965,000 | JOC補助事業 |
| 合 計 | 23,325,000 | 17,065,000 | |

| 支 出 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|-------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 1 検定：装弾 | 50,000 | 50,000 | |
| 検定：クレ－標的 | 50,000 | 50,000 | |
| 検定：射撃場など | 40,000 | 42,000 | |
| 2 段級位 | 44,000 | 42,000 | |
| 3 審査：更新・新規 | 140,000 | 140,000 | |
| 審査：JSPO指導員 | 340,000 | 340,000 | |
| 審査：ISSF講習会 | 3,000,000 | 1,110,000 | 五輪・WMG・ポスター |
| 合 計 | 3,664,000 | 1,774,000 | |
| 収支差額 | 19,661,000 | 15,291,000 | 4,370,000 |

《 予算内訳 》

【 強 化 】

| 収 入 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|-----------------|-------------|------------|-------------|
| 1 JOC事業 | 81,000,000 | 30,624,000 | JOC補助事業 |
| 2 JSC事業（タレント発掘） | 28,000,000 | 16,000,000 | JSC補助事業 |
| 3 JOC交付金 | 8,200,000 | 17,200,000 | |
| 4 民間補助金 | 2,000,000 | 3,600,000 | ミズノ、JALネクスト |
| 5 その他 | 0 | 0 | |
| 合 計 | 119,200,000 | 67,424,000 | |

| 支 出 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|-----------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 1 JOC事業 | 90,000,000 | 33,508,000 | |
| 2 JSC事業（タレント発掘） | 35,000,000 | 20,000,000 | |
| 3 強化事業費 | 500,000 | 1,000,000 | |
| 合 計 | 125,500,000 | 54,508,000 | |
| 収支差額 | -6,300,000 | 12,916,000 | -19,216,000 |

【 総 務 】

| 収 入 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|------------------|------------|------------|-------------|
| 1 広報事業（射場広告） | 850,000 | 1,000,000 | |
| 2 JSC事業（シューターズ） | 10,226,000 | 7,627,000 | JSC補助金+広告収入 |
| 3 JSC事業（ドーピング検査） | 126,000 | 150,000 | |
| 4 寄付金・分担金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 後援企業会 |
| 5 物品販売 | 3,000,000 | 1,633,000 | |
| 合 計 | 16,202,000 | 12,410,000 | |

| 支 出 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 1 広報事業費 | 4,850,000 | 4,890,000 | パネル含む |
| 2 JSC事業（シューターズ） | 11,002,000 | 9,432,000 | JSC補助事業 |
| 3 JSC事業（ドーピング検査） | 140,000 | 188,000 | JSC補助事業 |
| 4 寄付金・分担金 | 0 | 0 | |
| 2 物品販売 | 2,000,000 | 746,000 | |
| 合 計 | 17,992,000 | 15,256,000 | |
| 収支差額 | -1,790,000 | -2,846,000 | 1,056,000 |

《 予算内訳 》

【会費等】

| 収 入 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1 基本財産利息 | 2,000 | 2,000 | |
| 2 受取入会金 | 350,000 | 412,000 | |
| 3 正会員費 | 4,700,000 | 4,700,000 | |
| 4 普通会員年会費 | 29,047,000 | 30,765,000 | |
| 小 計 | 34,099,000 | 35,879,000 | |
| 5 JSPO交付金 | 800,000 | 800,000 | スポーツ指導員 |
| 6 手数料収入 | 450,000 | 486,000 | 推薦業務 |
| 合 計 | 35,349,000 | 37,165,000 | -1,816,000 |

【管理費・その他】

| 支 出 | 2021予算 | 2020予算 | 備 考 ・ 摘 要 |
|--------------|------------|------------|-------------------|
| 1 職員給与 | 25,813,000 | 25,607,000 | |
| 2 職員賞与 | 3,880,000 | 5,333,000 | |
| 3 退職給付費用 | 1,500,000 | 2,627,000 | |
| 4 福利厚生費 | 4,590,000 | 4,801,000 | |
| 5 旅費交通費・通勤定期 | 2,038,000 | 1,356,000 | |
| 小 計 | 37,821,000 | 39,724,000 | |
| 6 賃貸料・リース費 | 8,988,000 | 9,635,000 | スクエア、コピー機、PC、寺田倉庫 |
| 管理費 事務局① 計 | 46,809,000 | 49,359,000 | |
| 1 通信運搬費 | 2,568,000 | 3,665,000 | 郵便・電話・宅配便 |
| 2 減価償却費 | 1,500,000 | 3,200,000 | シミュレーター、保管庫、貯蔵庫他 |
| 3 事務消耗品費 | 1,620,000 | 2,220,000 | |
| 4 印刷製本費 | 180,000 | 27,000 | 合本、名刺 |
| 管理費 事務局② 計 | 5,868,000 | 9,112,000 | |
| 1 会議費 | 3,750,000 | 5,550,000 | |
| 2 監査報酬費 | 1,725,000 | 1,705,000 | |
| 3 支払手数料 | 852,000 | 652,000 | |
| 4 雑費・その他 | 861,000 | 1,146,000 | |
| 5 弁護士顧問料 | 1,056,000 | 1,056,000 | |
| 6 総務事業費 | 100,000 | 980,000 | 資格審査・倫理含む |
| 7 部会助成金 | 1,500,000 | 1,500,000 | |
| 8 会員費 | 1,502,000 | 1,852,000 | |
| 9 交際費 | 2,000,000 | 600,000 | 慶弔費含む |
| 10 租税公課 | 1,340,000 | 1,000,000 | |
| 11 支払利息 | 140,000 | 217,000 | |
| その他・事業費 計 | 14,826,000 | 16,258,000 | |
| 管理費・その他 合計 | 58,515,000 | 65,094,000 | -6,579,000 |